

カリキュラム区分		4カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門科目	209	2年	前期	看護学科	必修	基礎看護学実習Ⅱ Clinical Practice in Fundamental NursingⅡ	90	2
担当教員								
香川 里美	野本 百合子	徳永 なみじ	北川 恵	谷本 淳子	森 敬子			
関連するDPキーワード（看護学科）								
<input type="radio"/>	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
<input type="radio"/>	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
<input type="radio"/>	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
<input type="radio"/>	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
健康問題を有する入院中の患者に対し、看護過程に沿って援助を実施することを通して看護の対象を統合体として理解し、その人に必要、かつ適切な看護を実践するための能力を養うことができる。								
到達目標（授業目標）								
1 援助的人間関係に基づく相互行為を展開し、健康問題の解決に必要な情報を収集する。								
2 収集した情報をアセスメントし、対象の看護上の問題を関連要因とともに記述する。								
3 対象の看護上の問題を解決するための援助を具体的に計画する。								
4 対象の反応を日々の相互行為と客観的情報から読み取り、看護援助が適切かを振り返る。								
授業計画（項目・内容と方法・担当者）								

授業概要	<p>1 実習場所：県立中央病院・伊予病院</p> <p>2 実習期間：10日間</p> <p>3 実習展開：病棟で療養している人を1名受け持ち、既習の看護技術、フィジカルアセスメントの技術を用いながら、看護過程を展開する。</p> <p>*詳細は、実習要綱に示す。</p>									
	成績評価方法及び基準									
評価項目を点数化し、実習目標の達成度80%、実習への取り組み姿勢20%として評価する。トータル60点以上を合格とする。										
教科書	看護過程で使用したもの									
参考図書等	茂野香おる他「系統看護学講座-基礎看護学[2]基礎看護技術Ⅰ」医学書院 任和子他「系統看護学講座-基礎看護学[3]基礎看護技術Ⅱ」医学書院 大久保暢子「日常生活行動からみるヘルスアセスメント」日本看護協会出版会 医療情報科学研究所「フィジカルアセスメントがみえる」（メディックメディア）									
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）										
看護過程、人体の構造・機能Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、臨床病態学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ等の既修得知識を実習で活用できるよう復習する。 基本援助技術論、生活援助技術論Ⅰ・Ⅱで学習した技術の一定レベルでの修得を前提としているため、技術学習を主体的に進める。										
関連科目										
前科目	202	看護倫理	203	基本援助技術論	204	生活援助技術論Ⅰ	205	生活援助技術論Ⅱ	206	診療援助技術論
後科目	207	看護過程	208	基礎看護学実習Ⅰ						
実務家教員										
看護師（医療機関）	香川 里美	野本 百合子	徳永 なみじ	北川 恵	谷本 淳子	森 敬子				
備考										